

第2回マリン・エコラベル・ジャパン協議会ワークショップ 世界で輝く日本の水産物を目指して

日時： 2019年12月13日（金）10：30－17：00

場所： 赤坂インターシティコンファレンス

背景： マリン・エコラベル・ジャパン（MEL）は、FAO（国連食糧農業機関）水産エコラベルガイドラインに準拠したスキームとして、GSSI（世界水産物持続可能性イニシアチブ）からの承認に向けた審査が最終段階にある。いよいよ、我が国にも国際標準化された水産エコラベルの誕生が間近である。

MELの漁業と養殖認証において、生産者は、より効果的かつ実効性の高い資源や生態系の管理が求められる。同時に、CoC認証において、加工・流通業者は、より透明性の確保された製品の取り扱いが求められる。これにより、認証審査を通過して認証取得された生産者から、持続可能な日本の水産物が、国内ならびに海外の消費者へ届けられることとなる。

前回、2019年2月のMELワークショップで座長をされた横浜国立大学松田裕之教授は、水産エコラベルを「日々改善を重ねながら進化する制度」と総括し、認証事業者によるネットワーク構築の必要性を示された。

目前に迫る東京2020オリンピック・パラリンピックは、世界で輝く日本の水産物を目指す上で、重要な契機である。そして、東京大会を足掛かりとして、持続可能な日本の水産物を国内外へさらに展開されていくことが期待される。よって、本ワークショップでは、生産者から消費者までのネットワークによる学び合いの場を提供し、MELや認証事業者、消費者における課題や改善策を見出すことで、より進化した制度のあり方を追求する。

目的： 東京2020オリンピック・パラリンピックを契機として、生産者から消費者までのネットワークによる、認証水産物の内需拡大と輸出促進に向けた方向性と取り組みを明確にする。

参加者： 最大300名

(予定) 事前お申し込みの際、会場の収容人数を超えた場合、認証取得（予定）事業者等のご参加を優先させていただく可能性がございます。

- 1) MEL認証取得事業者／AEL認証取得事業者
漁業者、養殖業者、加工・流通業者、卸売業者、仲卸売業者、小売業者、漁協他
- 2) MEL認証取得予定事業者
- 3) MEL会員
39正会員、1賛助会員
- 4) MELアドバイザリーボード
- 5) MEL審査員
- 6) 3.6宣言ネットワーク参加者
北海道漁連、東町漁協、(株)ヨンキュウ、中央魚類(株)、ぎょれん総合食品(株)
- 7) 科学者
横浜国立大学、東京海洋大学、東京大学、水産研究・教育機構他
- 8) 行政
水産庁、各都道府県行政機関・水産試験場他
- 9) 関係団体
認証機関、認定機関、NPOs、NGOs他
- 10) メディア関係者

タイムテーブル：

時間	内容	登壇者（敬称略）
09:30	開場	
10:30	開会挨拶	MEL協議会 専務理事 長岡英典
10:32	来賓挨拶	農林水産副大臣 伊東良孝（予定）
第1部：科学者、スキームオーナーの視点		
10:35	水産エコラベル認証の価値	横浜国立大学 教授 松田裕之
10:50	質疑応答	
10:55	世界の中での日本水産業と 水産エコラベル	東京大学 教授 牧野光琢
11:10	質疑応答	
11:15	資源情報とエコラベル 認証審査支援システム (MUSESC)	水産研究・教育機構 顧問 大関芳沖
11:30	質疑応答	
11:35	日本の水産業の持続的発展 のためにMELに出来ること	MEL協議会 会長 垣添直也
11:55	質疑応答	
12:00	休憩（1時間）	
第2部：生産者、マーケット、消費者の視点		
13:00	生産者の視点①： 遠洋かつお一本釣り漁業の 新MEL取得への取組	株式会社永盛丸 代表取締役 日本かつお・まぐろ漁業協同組合 監事 荒川太一
13:15	生産者の視点②： MEL認証事業の事例（養殖）	弓ヶ浜水産株式会社 取締役会長 鶴岡比呂志
13:30	マーケットの視点①： 国内市場・海外市場	東京魚市場卸協同組合 理事長 早山 豊
13:45	マーケットの視点②： 企業とSDGs/ESG	西洋フード・コンパスグループ株式会社 グループパーチャージング&マーケティング 部門 購買部 秋田浩稔
14:00	消費者の視点①：	株式会社イトーヨーカ堂

	消費者視点からの (株)イトーヨーカ堂 鮮魚部の取組みについて	鮮魚部 シニアマーチャンダイザー 上野貴司
14:15	消費者の視点②: 消費者間での 認証水産物の広がり	東京海洋大学 教授 舞田正志
14:30	質疑応答	
14:45	休憩 (15分間)	
第3部：総合討論		
15:00	登壇者 (敬称略): 1) 松田、2) 垣添、3) 水産庁 山口長官 (予定)、4) 漁業者 (荒川)、5) 養殖業者 (鶴岡)、 6) 市場 (早山)、7) フードサ ービス (秋田)、8) 小売業者 (上野)	横浜国立大学 教授 松田裕之 (座長)
16:30	総括	横浜国立大学 教授 松田裕之
16:45	閉会挨拶	MEL協議会 専務理事 長岡英典

17:00～:懇親会 (登壇者と希望者のみ)

参加お申し込みは、MELホームページよりお願いいたします。

https://www.melj.jp/news/mel_ws_vol2_2019_12_13